

2022年3月23日

秋田県ダイズにおけるネバリン施用効果について

日本肥糧株式会社

1. 目的 ネバリン施用がダイズの生育に及ぼす影響を確認した。
2. 設置場所 秋田市新屋
3. 農協名 JA秋田なまはげ
4. 生産者名 S 様
5. 品目 ダイズ
6. 品種 リュウホウ
7. 播種日 6月12日
8. 収穫日 11月8日
9. 区の設定 ネバリン100kg/10aを施用した試験区を設けた。

10. 調査結果

各区およそ1m幅のダイズを刈取り、調査を行った。調査の結果を下記の表に示した。



写真1. 収穫物の様子

表1. 収穫時の生育調査結果（1メートル幅で刈り取った株の平均）

区	全長(cm)	茎葉重(g)	主茎節数	分枝数	1英	2英	3英
試験区	46.0	52.3	23.6	6.4	11.5	32.1	8.2
慣行区	40.6	50.1	21.0	6.2	10.1	31.5	8.4
指数	113	104	112	102	114	102	98

表2. 収量調査結果（単位：g）

区	100粒重	A品大	A品中	紫斑病	外品	総子実重
試験区	38	436	6	0	191	633
慣行区	36	261	3	0	238	502
指数	106	167	200	-	80	126

※指数は慣行区の値を100とした際の試験区の値を示す。

第3表. 土壌分析結果（上段が2020年1月栽培前、下段が2021年7月栽培期間中）

項目	pH(H ₂ O)	EC	無機態窒素	有効態リン酸	交換性石灰(CaO)	交換性苦土(MgO)	交換性加里(K ₂ O)	推定CEC	塩基飽和度
		mS/cm	mg/100g					me/100g	(%)
試験区	5.2	0.1	2.1	22.9	440.6	106.6	9.5	38.9	54.6
慣行区	5.3	0.1	1.5	23.1	428.7	105.8	16.7	37.2	56.2

項目	pH(H ₂ O)	EC	無機態窒素	有効態リン酸	交換性石灰(CaO)	交換性苦土(MgO)	交換性加里(K ₂ O)	推定CEC	塩基飽和度
		mS/cm	mg/100g					me/100g	(%)
試験区	5.1	0.1	2.4	28.8	312.4	90.4	38.9	32.5	50.7
慣行区	4.9	0.1	4.5	36.8	351.1	78.5	46.6	35.8	48.6

11. 結果

生育調査の結果を見ると英数以外で試験区の生育が優っており、収量もA品重量、総子実重ともに良好な結果だった。

以上